

番号	自由記載(抜粋)
1	<p>私達がん患者は、病院に通っていることだけでもストレスとなり、大変な思いで生活をしています。治療費も決して安くはありません。先生方も沢山の患者さんの対応で苦勞されているかもしれませんが、技術だけではなく、心で治療をしていただけたらと思います。以前の病院は、人の顔を見ず、パソコン相手に話す先生で、きつい言葉を言われ、辛い通院でした。医療費に見合った治療を切に願います。</p> <p>このアンケートが必ず次世代につながり、良い治療の元となることを祈っています。</p>
2	<p>私は2年続きでがんになり、1つ目の悪性リンパ腫の時には、5ヶ月間の入院で驚くほどの入院費で、月30~40万円、支払いに大変な思いをしました。私も、仕事を辞め、収入もなく、子供の教育費と生活をしていくのに四苦八苦でした。蓄えもなくなり、親が心配し、少し援助してもらい、何とか切り抜けました。</p> <p>もっと医療費が安くないものか、国でもっと検討してもらいたいと思います。</p>
3	<p>これから、再発するかも知れないので、化学療法を受けているのですが、どのぐらいの期間受け続けるのか、負担が多くなる。仕事も辞めて、年齢的にも仕事はありそうにないし、それよりも副作用で具合が悪くなるので、仕事どころではない。貯金もなくなりつつある。不安で仕様がな。治療は続けたいが、止めざるを得なくなるかもしれない。</p>
4	<p>限られた年金生活の中で、抗がん剤治療の費用が、月平均20万円もかかると思いませんでした。びっくりしました。</p> <p>病の心配(いかに延命するか不安と副作用との闘い)と、経済的負担の大きさの二重苦が、毎日の生活を続けて行けなくなりつつあり、高額ながん治療を止めてしまいたい、思いながら、普通の病気並の金額になればと切に希望し、1日でも長く生きたいと考えます。</p>
5	<p>手術後の化学療法が毎年のように続き、結局仕事も止めざるを得ませんでした。どうしても休むことが多くなり、周りに迷惑がかかることになったからです。タキソールも2クール続くと、経済的にかなりの負担となり、今は預貯金を取り崩していますが、この後、何度続くのかと、不安な思いで治療を続けている状況です。もう少し負担が少ないといいのですが、通院での治療であるため、民間保険の該当にもなりません。</p>
6	<p>私は生命保険に3つも入っているが、入院するとしっかり給付金がついて、手術に対応する準備はOKですが、通院となると(昔の保険ですから20日以上入院しないと通院が出ないので)全て、自己負担となります。</p> <p>化学療法は高額なので、先生から前もってお知らせを受けています。今は年金暮らしですので、生命保険で得た入院給付金をプールして使っています。</p> <p>私の様に再発、転移となれば命が尽きるのが先か、経済破綻が先かと思います。本当にもう少し、患者負担額が軽減されることを望みます。</p>
7	<p>がん保険に加入していれば良かったと思っている。かつらを詠えたので、高額となった。又、脱毛の期間が約一年程と聞いているので、二つ目のかつらも必要となって来る(外出が出来ない)。一番辛かったのは、何より脱毛だった。かつらの代金は証明書の提出で2割引となったけれど、定価は100万円近いので、相当の出費となった。</p> <p>高額療養費制度の意味を充分理解していない。</p> <p>限度額適用認定証が、どの様に利用されているのか、支払い証を見ても意味不明。</p>

8	<p>化学療法は長期の治療になる上、外来での治療になる為、窓口での負担が大きすぎる。がん保険は、外来の治療費については保険がおりないことが多いので、入院で治療ができると助かります。外来治療でも、「自己負担限度額」を適用してほしい。</p> <p>化学療法の治療費について、主治医に相談しにくい。高額な治療費で精神的に苦痛、治療を止めようかと常に考えている。</p>
9	<p>長期に亘り、がん治療を受けるとか、他の病気治療を平行して受けなければならないとか、数ヶ月、数年に亘り治療を受け、毎月高額医療制度の限度額の負担が続くとすると、病気による精神的負担と経済的負担等で、患者は重い苦痛を強いられることと思います。安心して治療が受けられる方策があれば、と願っております。</p>
10	<p>民間保険(がん保険)に入っていなかったら、治療を諦める事となった。健康保険だけでの治療では、小さい子供もいて住宅ローンもあり、支払いは出来なかったと思う。高額な治療月1万円以上出る物については、負担がない様になるなど医療費を下げたい。現在もがんと戦っているのに経済的、精神的不安が消えることはない。せめて、がん患者は年齢に関係なく、1割負担(医療費)だと助かる命も多いと思う。</p>
11	<p>民間のがん保険に加入していたため、一時給付金が出たために、その給付金で治療費は賄ってはいるが、抗がん剤治療等で疲れやすくなっており、今までのように就労はできないため、給料の減額は避けられない。一時金で凌いでいるが、生活費の圧迫はある。今後は一時金の支給もないため、さらなる負担が増えていくことになるだろう。経済的なことで治療が左右されるのは、人権問題になるのではないかと思う。</p> <p>経済的なことを考えずに、治療ができるようになれば良いと思います。</p>
12	<p>抗がん剤の値段が高く、治療開始から1ヶ月に1回ほど受けなければならず、経済的負担が大きい。また乳がんは、ホルモン療法も受けなければならず、5年間飲むことでも、薬代で負担がかかってくる。とにかく経済的負担が、とても重いと感じた。</p> <p>現在の年齢も40代で子供にいろいろとお金がかかる年代でもあり、とても苦しい。</p>
13	<p>まさか自分のがんになるとは、思ってもいませんでした。そして医療費がこんなに高額とは！！今年4月より主人が役職定年になり、お給料が10万円減額、住宅ローンもあり困っています。さらに定年になったら、健保組合からの戻りもなくなるので、月に6万円強の薬代はとても負担です。生きているのが申し訳なくなってしまいます。がんも2人に1人がなる時代。月額負担を2万円位に収められないでしょうか！現実に病室で経済的なことから、注射をするかしないか、医師から尋ねられている方がいらっしゃいました。</p>
14	<p>何でも治療する中で、どのくらいの費用がかかるか、はっきり伝えてほしい。</p> <p>医師、看護師(毎日忙しいのでソーシャルワーカーの人が理解しておくべきだと思う)など、わかっているほしい。やはり金額が安いのが一番です。</p> <p>貯金も減り、これ以上、家族に迷惑をかけられません。薬を中止にしようか迷いました。</p> <p>しかし、子供がまだ小さいので、すぐに死ねないのです。</p> <p>これ以上生きていけば家計に負担がいくし、毎日考えさせられます。今、がんの病気が増えています。国や医師、看護師、色々大変だと思います。もう少し国が先頭切って「野菜を毎日〜gとろう」だとか「運動しましょう」とか、アメリカのように動いてほしいと思います(医療費も減るのでは?)。誰もがなりたくて病気になっているとは思いません。</p>

15	<p>がんになるまでは、本当に健康体で病院にかかる事ありませんでしたが、がんになり抗がん剤を使用し始めると、身体のアちこちが悪くなり、歯科、皮膚科、抗がん剤の影響で糖尿病も併発し、毎月の治療費はとて大変です。高額医療費も1ヶ所の病院きり使用出来なく、アバステン・カンプト・5FUなど月2回治療し、CTを受けると1ヶ月で20万円近くなり、自分で支払わなければなりません。高額医療費で払い戻しは4ヶ月後ですので、それが大変です。抗がん剤治療も3年と6ヶ月になり、いつまで続けられるか…。今頃は身体も思うように行かなく、心身共に、少々疲れてきています。副作用もとても辛いです。副作用のない抗がん剤を望みます。</p>
16	<p>がんにかかると経済的に高負担となることは、ほとんど知られてない。民間保険会社のマスコミ情報によって最近知られる様になったが、「がん」となってからの保険はどこにもない。「その補償は国の保険システム以外に探してもなかった」国の保険システムと、実際の医療費用とのギャップは、がんの宣告を受けた人しか解らないのでは、将来への希望もなくなる。(がんの恐ろしさを早期に示すこともある社会を)と云うことで、がんの予見、又は検診への医療費の負担を国が行い、予防に国は努力すべきだ。病気の発生した処置費用より、予防に、国はもっと負担を行い、明るい生活への希望を示して下さい。</p>
17	<p>毎月の薬代(分子標的薬)が高く、家のローン等あり大変。がんになり1年間は、傷病手当が出たが、その後は退職させられ、現在、主人の給料が頼り。あと3年程で主人も定年、その後もまだ生きていられたとして、私の医療費、ローン、生活費等、大丈夫だろうか、すごく不安です。また、現在3人の子供達も結婚、出産と色々出費もあり、大変です。自分の持っている資格を活かして仕事をしたいが、この体では無理。薬代がもっと安ければ、とつくづく思います。途中で止めざるをえない患者さんの気持ちがよく分かります。どうぞ、がん患者さん達の経済的負担が、少しでも軽くなります様、国に働きかけて下さい。よろしく願いいたします。</p>
18	<p>私の場合はがんを取っただけで抗がん剤や放射線がなく、2ヶ月おきの検査だけなので負担は少ないのですが、3年前に主人を肺がんで亡くし、その際、通院で抗がん剤治療を受け、1回に5~6万円の費用がかかりました。多額の出費で随分驚きました。主人は既に働いていませんでしたので、今迄の蓄えがあつという間に目減りしていったものです。入院費、通院費合わせると、確か230万~250万円位はかかったと記憶して居ます。</p> <p>本当にお金がなければ治療を受けられないのが現状です。</p>
19	<p>がんになり、治療をうけながら仕事を続けるため、配置換えをしてもらったり、仕事を休ませてもらうたり、私は恵まれていると思う。それでも収入が減り、無給となっても払わなければならない税金や健康保険、厚生年金など、また治療費や子供が大きくなるほど高くなる教育費による経済的負担と不安は大きい。子供のために少しでも残したいので、健康食品や民間療法は止め、不必要と思われるものはできるだけ削った。自費診療は気になるが高額すぎる。せめてドラックラグを解消して保険診療で使える薬剤を増やしてほしい。</p> <p>傷病手当金も同じ病名だと受給できない場合があるので、仕事に復帰した後、再度同じ病名で休んでも一定の期間は支給してもらえるようにしてほしい。治療を続ける為に仕事はとて大切。中途半端に収入がある人は、治療を止めたり、一部高い薬を止めたりしているのに、生活保護の人はちゃんと治療をうけているので変だと思う。がんの治療検査でも、1つの病院でできず、複数の病院にかかった時、高額療養費制度にならない。</p> <p>その他制度があっても、何が利用できるか、よくわからない。</p>

20	<p>健康保険限度額適用認定証が、外来でも使える様になれば良いと思う。又、高額医療費制度で1ヶ月21,000円に満たない場合は除外されるが、ほとんどの病院が院外処方であるため、医療費と薬代が別計算になり、片方が除外される事が多い。同一日時の診療、薬は同じものとして扱うべきではないか。</p> <p>将来的に経済負担が大きくなり、治療を受ける事が出来なくなりそうな不安がある。</p>
21	<p>主人の年金で生活していますので、医療費は全て預貯金から取り崩しています。預金がなくなれば、治療は中止せざるをえません。抗がん剤による副作用で、眼科や整形、皮膚科などかかりますので、今の21,000円以上の負担制度を、低所得者や、年金者は廃止して欲しい。</p> <p>又、自己負担限度額の44,400円の方も30,000円ぐらいにして欲しいです。</p>
22	<p>私は、たまたまがん保険に加入しておりましたので、病院の支払いに関して、手術入院の費用(支払い)に、特別困った事はありませんでしたが、がん保険が出来たばかりでしたので、入院日数10,000円×日数なので、通院するようになってからは保険金が少しも出ないので困ってしまいました。入院は出ますが、通院は出ないのです。</p> <p>家族の協力なくしては、治療は出来ないのです。もっと本人の負担を軽くしてほしいです。</p>
23	<p>手術も放射線治療もできない。抗がん剤投与しか治療法(維持)がないにもかかわらず、民間保険会社の規約では、入院治療20日以上を経験がないと、がんで入院していても、給付金が減額される。現在のがんの医療現場と、保険会社の規約の間にギャップがあり、溝がある為、がん保険に加入していても給付を全て受ける事ができない為、全てのがん患者がふり落とされる事なく、給付を受けられるような保険を考えてほしい。</p>
24	<p>患者にとって、がん治療の経済的負担とは、生死にかかわると言ってもいい位、大きな負担です。経済的に裕福な人は別として、普通のサラリーマンの人であれば、かなり大きな負担です。一時的にでも、月の収入と同じ位の治療費が必要だからです。それでも仕事がバリバリできればいいのですが、できない。</p> <p>通院で仕事は休みがちになる。収入は減る。何度、治療を止めようと思ったか、わからないです。経済的負担という字を見れば普通の活字ですけど、言い換えれば生きていくため、生活していくため、命をつなぐためのお金なんです。負担を少なくしてほしい、と言う、漠然とした言葉では伝わりにくいと思いますので、一人暮らしをしても節約をすれば生活ができる位の、負担にしてほしいと思います。切に願います。</p>
25	<p>難病や肝炎インターフェロン治療のように、公費負担(公費助成)制度がないので、先進医療や治療が長期に亘ると、経済的負担は大きいと思う。しかし、2人に1人が、がんに罹患する時代に、がん医療全てを公費助成するわけにもいかないと思うので、ある程度しぼって、何らかの助成等があればいいのではないかと思う。なお、私は民間保険(がん保険)の診断後、一時金給付がとても助かった。今は、このような自助努力しかないのが現実です。</p>
26	<p>今回のこのアンケートを記入して、自分の支払っている医療費の多さに、とても驚いています。昨年11月に、がんの診断を受け、入院した病院では高額療養費制度について、誰からも教えてもらえず、とても高い入院費を支払ったことを腹立たしく思っています。現在は引越越し、転院し、その病院で入院した際、高額療養費制度を教えてもらい、通院での治療、検査についても説明してもらっているので、とても助かります。病院によって、治療の経済的負担の説明の有無に差があるのは、患者にとっては大変困ることです。</p>



27	<p>転移したとわかり、31 年間勤めていた会社を辞めました。今後の治療費は免疫細胞療法も予定しているので、すこぶる不安です。早く全員が、保険が適用され免疫細胞療法が受けられる事を、願っています。</p> <p>それと高額療養費(外来分)の入金が3~4ヶ月もかかっているのです、不満です。</p> <p>毎月高額療養費の請求範囲ですので、3~4ヶ月も入金されないと、やりくりが大変です。何とかして欲しいものです。</p>
28	<p>検査にもお金がかかり驚いたが、分子標的薬の高さには本当に驚いた。まだまだ薬を飲まないといけならしいが、まるで札束を飲みこむような気がする。</p> <p>高額医療費制度はあっても、月々10万円程の治療費や交通費は、必要と思われる。がんになったら、家族に大変な負担をかけることになり、とても不安である。せめて、経済的負担だけでも軽減できれば、気がねなく治療が受けられるであろうと思う。</p> <p>お金のない患者は薬も飲めない事になる。こんな事があって良いのか?と切実に思う。</p>
29	<p>高額療養制度を利用し、自己負担限度を窓口にて支払っている為、多額の出費はないものの、請求書に1ヶ月入院150万円(自己負担は13万円位)の金額をみると、治療期間中、この金額負担が続くのかと思うと、負担の大きさに驚く。</p> <p>現在の所、貯蓄分のとり崩しで賄っているが、これも定年後、夫妻で旅行に行ったり、趣味、老後の備えとしたものであり、私一身で全て使い果たすと、今後の妻の老後、生活苦の補填等すごく心配になる。</p>
30	<p>私は、入院に限度額認定証を利用しましたが、諸検査等など、後で、確定申告などで返金は、ありますが、それまでの立替のような負担金は、家計に大きく響きました。</p> <p>又、治療で仕事を休んだ場合、収入についても激減します。がん保険に加入していたのですが、加入して、たまたま、受けた検診でがんが見つかった為、保険はおらず、がん保険も解約させられました。経済的負担はすごく大きい。放射線治療の約15万円もすごく負担でした。</p> <p>もし、出来るのならがんと言われた時から内服治療だけになるまでの、費用の限度額を設定して負担を軽減してほしい。50歳代ですが、子供の学費、結婚など重なり、貯金が底をついた時に、がんになったら大変です。</p>
31	<p>完全に治るか、少額でも長びけば高額になり通院費がかさみ、これから先やっていけるか色々心配が付きません。年金生活ですので預貯金の額もそれ程あるわけでもない。</p> <p>世帯の貯蓄額は100万~700万円、700万円あるかどうか、皆あるわけじゃないと思う。明日と云う日を心配しながら生活している人もいると思う。</p> <p>病気にならないよう気をつけよう、そんな毎日を送っています。</p> <p>医療費がもう少し安くなって、いい治療が受けられればいいなと思います。</p>
32	<p>預貯金が少なかったため、治療が続けていけるかが心配でした。民間のがん保険に加入していたため、今回はどうにか続けることができたが、転移があったので、今後もし再発、転移がある場合、今の私の経済力で治療費を負担できるかが心配です。</p> <p>負担ができなくなったら治療を諦めることになるだろうと思います。また化学療法の副作用で脱毛があったため、ウィッグを購入等、思ったより経済的負担が大きかった。</p> <p>仕事を続けていくためには色々苦勞しました。しかし仕事をしていかなければ、経済面で治療、検査等を受ける為に必要だと感じています。</p>

33	<p>がんの治療は、手術をすれば終わるわけではなく、再発の不安を抱えながら、薬の服用や、検査等、長期に亘って行われるものが多いと思います。先がわからない分、経済的負担感も重く、その上仕事も続けられない状況も出てくると、治療を続けられない人も出てくるのではないのでしょうか。治療費以外の支出も多く、これだけ、がんの罹患率が高くなっている現況では、仕事を続けながら、長期に安心して治療が出来る様な制度を望んでいます。</p>
34	<p>抗がん剤治療中の費用についての負担は、かなり大きかった。</p> <p>私の場合は、術後補助療法として、抗がん剤・放射線治療・ホルモン療法と行ったが、現在仕事を続けているので、治療費も何とかあったが、これからのことを思うと、再発しても何もしない…という選択をとると思う。</p> <p>現在 5 年目ですが、幸い再発もないが、この間、夫の会社の倒産により職を失い、止むを得ず自営となったが、前のような収入は得られず、経済的負担も大きい。</p> <p>現在の病院の治療費も、自分のパート代で賄っている状態なので、この先また再発でお金がかかると思うと暗くなる。子供 2 人も大学院と大学生なので、お金もかかります。</p> <p>こういう状態なので、抗がん剤や手術などの高い治療費負担を知っているだけに、諦めざるを得ないかも知れない…。これが、年齢が高くなると尚更。もう、新しい保険にも入れないし、少しでも病気の人に負担のない制度を充実して欲しいと思う。</p>
35	<p>がんの治療での本人負担が大きいのは、入院や手術ではなく、化学療法や分子療法である。保険適用外の治療も魅力のあるように患者を引きつけるが、エンドレスに経済的負担となり継続と効果のバランスは証明されていない。患者は医師の良心と書籍などの情報に頼り、自分なりに納得するしかない。治療を続けながら収入を得るため、私の場合は自宅での添削などのアルバイトをしている。しかしながら長期治療が必要な患者にとって、これからどのように医療費がかかってゆくの、大きな不安を抱えているのが現状である。</p>
36	<p>休職制度を利用して、治療に専念できた。しかし、子どもが大学生なので、高額な医療費と授業料が重なって、かなり経済的負担が大きく、貯金を取り崩しながら治療を行った。カード支払いをしながら治療費を払ったことも、治療費と生活費とのバランスを計りながらやりくりをした。がん治療には大変お金がかかります。</p>
37	<p>病気の再発や仕事の不安がある上に、経済的な不安が重なり、ストレスが病気に良くないと解っていても、どんどんストレスがたまっていく様です。</p> <p>近頃、テレビの CM で「最新医療」を盛んに売り込んでいますが、それ以前に保険に入り、現在も治療中の私は、保険に入る事が出来ません。この先、病気に有効な薬や治療法が出て、利用する事が出来ないかもしれません。裕福な人しか生きられないのでしょうか。</p>
38	<p>私の場合は預貯金を取り崩すことによって対応ができたが、この蓄えがなければ、精神的な不安も乗り越えられなかったと思う。</p> <p>お金の心配をせずに治療を受けられることは、気持ちの支えになります。結果的には、かなりの額の出費となってしまいましたが、経済的な心配をせず、治療に専念できたことは、とても心強いものでした。がんの場合は、投薬等、かなりの患者負担があります。</p> <p>又、長期的である為、医療費の改善をお願いしたいです。</p>
39	<p>家のローン(30 年)で子供の学費(大学、大学院、留年)など、色々とかかる中、自分の治療に大変費用がかかる。“生きていて、ごめんなさい”と思うこともある。</p>



40	<p>検査費用の高さには驚きました。事前に費用については、こちらからも聞くことはしませんが、事前に教えて頂けると助かります。会計ではカードが使えて安心しました。抗がん剤も高額ですね。全部で 8 回の予定です。がん保険で補っていますが、充分足りるのかを考えると、不安です。</p> <p>再発、あるいは転移のことを考えると、さらに不安になり、精神衛生上、非常に良くないです。</p>
41	<p>子供の教育費が、どんどん増して行く時期に、がんにかかり、自力では化学療法の費用はとも支払えませんでした。これから更にお金のかかる時に、もし再発してしまったら、高額な分子標的薬など使う事ができないという不安で、いっぱいです。子供一人、私立高校に通わせる程の現在のホルモン療法で、ギリギリのところですよ。自分に大きな経済的負担がかかっている事で、家族に対しても後ろめたさで、ストレスにつながっている事は明らかですが、解決の糸口は見つかりません。</p>
42	<p>病気や薬の副作用の説明と一緒に、費用についての話もあればよかったです。最初におよその一覧表などがあると、費用に関する不安も軽減するのでは…(例: 化学療法・・・円、手術・・・円、放射線・・・円)。事前に一覧表などで知っていれば、例えば、経済的負担を考えれば、乳房温存術の場合は、放射線治療が必要になるが、費用(約 15 万円)を考えると乳房全摘という選択も考えたかもしれない。</p> <p>高額療養費制度の自己負担額は収入によるが、30 歳～50 歳代は子育て世代で、教育に莫大な費用がかかる。一律に収入で決められては、返金額は、ほとんど無く、かえって後期高齢者などよりも家計を圧迫しているのではないかと。化学療法の副作用の影響も考え、治療する前にパートの仕事を辞めた。</p> <p>パートを辞めて収入減に加えて、治療費もあり、家計は大ダメージを受けている。</p>
43	<p>がん医療の経済的負担は、大変重いです。</p> <p>特に治療初期から高額な医療費がかかるため、心理的にも不安と恐怖感で追い込まれます。それに加えて、職場の理解がないと、仕事を続けることさえ困難になります。治療に専念できる社会的理解と、経済的負担の軽減を強く望みます。</p> <p>病気が治る方法があるのに、経済的理由で“自分の命”を諦めなければならない社会は、改善すべきです。今のままですと“地獄の沙汰も金次第”です。</p> <p>世の中に病気になりたくてなった人は、一人もいません。</p>
44	<p>精神的にも肉体的にもショックの大きい事実に加え、経済的にも負担の大きかったことが、整理できました。私は専業主婦で収入がなく、主人は今年 3 月で退職。幸い 4 月から再就職できましたが、収入は半減。そんな中でのがん発覚で、申し訳なさで一杯です。</p> <p>今後も 11 月から放射線治療とホルモン療法が予定されています。放射線も高いと聞いていますし、ホルモン療法も長期のようです。また、その後の再発・転移のことを考えると、せめて治療費の自己負担額が、もう少し軽くなるように切に望みます。</p> <p>H22. 10. 30 夕刊(〇〇新聞)で〇〇〇〇学会での調査発表の記事を読みました。大変意義のある研究だと思いますので、今後とも続けていただき、がん患者の経済的負担軽減のために頑張ってください。今回、このアンケートに参加させていただき、がんと診断されてからの約 6 ヶ月間を振り返る、大変よい機会となりました。ありがとうございました。</p> <p>がんに負けないで、前向きに頑張ります。</p>

45	<p>現在に至るまでの治療費は給付金でどうにか賄えたが、再発・転移などで手術・化学療法等を再び行うとなると、今後の治療費を出すのが難しい。</p> <p>3割負担でさえ、月8万円位かかった時もあり、保険診療でさえ負担が大きいのに、保険のきかない治療になってしまったら、これ以上家族に負担をかけたくないので、治療をうけないかもしれない。治療費が、2~3万円で済むようになってくれればと思う。治療費以外にも、子供が小さい為に仕事を休んだ分の、収入のダウン等もある。</p> <p>時々受ける色々な検査が高額になることがある。</p>
46	<p>フランスで手術治療、夫の給与から毎月200余ユーロ引き落とされる保険を利用。</p> <p>日本と異なり、一旦窓口で全額支払うが1週間以内に払い戻されるので費用欄には差引自己負担分のみ計上しました。フランスでは病気によってカバー率が異なるようで、申請書を出したところ、最後の1ヶ月は全て保険でカバーされました。</p> <p>海外在住中に簡易保険が満期になり、帰国してから手続きしようと思っていたら、がんになった。今はどの民間保険にも入れないので満期金を定期預金にし、将来に備えている。</p>
47	<p>私の場合は公務員であり、保険にも入っていたため、経済的には、どうにかなりました。</p> <p>今後、退職し再発の場合は、お金が払えず治療を断念せざるをえなくなることも予想されます。自費治療ではなく、保険で治療が受けられるようにしてもらいたい。</p> <p>化学療法が長くなると、医療用かつら、帽子などが必要になり、保険もきかず医療費還付の対象にもならず、私の場合、かつらの代金が一番高額だった。</p>
48	<p>がん保険に入っていないので、この先たまたま不安です。</p> <p>女性特約分で、手術代や入院費が少し多目に出ましたが、この先、乳房や子宮以外に再発したら、どうなるのか。</p> <p>かかっている病院に放射線治療科がなかったので、それだけ違う病院に行き、更に2ヶ月にまたがると、月ごとの医療費精算が分散されます。</p> <p>ひとつの病気は、まとめて払い戻しの対象にすべきだと思います。</p> <p>ずーっと続く検査料や薬代も、まとめてほしいです。</p> <p>一回13,000円の抗がん剤治療。</p> <p>タイミングで月一回だと、高額医療の対象にもなりません。保険の対象でもありません。</p> <p>出て行くばかりです。</p>
49	<p>乳がんの治療中ですが、半年で、入院は5日間のみで、生命保険(がん)で、かろうじて一時金は、もらえたのですが、治療はほとんど通院の抗がん剤治療なので、生命保険からは何も給付金が出ません。抗がん剤は高い上、回数も多いので、もっと国から、補助をしてもらわないと、本当に経済的負担が大変です。</p> <p>がんはまだまだ、命にかかわる病気なので、治療費を公的に50%位は負担して欲しい。</p>
50	<p>私はグリベックを保険適用以前から服用していたため、適用となった時の喜びは大きなものがありました。と同時に赤字といわれている国保、市の負担を考え複雑な思いがありました。</p> <p>今回スーテントを服用するにあたり、その思いは尚更深いものがあります。</p> <p>経済的理由によって有効な治療が断念されることは極めて問題であると思いますが、余命がある程度予測されるがん患者にとって、日進月歩進みゆく医療の中であって、治療選択と同様、終末期医療のあり方をもっと日常的に、活発に話し合われることを望みます。</p>

51	<p>預貯金があるので、経済的に、すぐにどうこうという心配はありませんが、多いときには月 5 回の治療になりますので、治療費が 15 万円を越えることになります。</p> <p>1 年で治療が終わるのか、一生続くことになるのか、今の段階では不明で、それを考えるといくら貯金がいくばくかあっても、不安になります。</p> <p>主人が共済組合員で、その扶養家族になっているので、15 万円の支払いをしても 3 ヶ月後には、6 割程度(?)の払い戻し金がありますが、それでも 1 回に 3 万円以上お金を用意していくのは負担です。民間のがん保険には入っていませんでした。</p> <p>初めてがんが見つかって 5 年半が過ぎ、これで新しい保険に加入できると思っていた矢先の転移でしたので、加入できませんでした。以前に加入していた郵便局の保険に、ひとつ加入しているだけで、それも期限が迫っているので、がっかりです。</p> <p>フランスでは、胃腸薬などの、生命に関係ないような薬は患者の負担額が多く、抗がん剤のような、生命に大きく関係する薬は無料だと〇〇〇のニュースで取り上げていました。</p> <p>日本でもこのようなシステムを取り入れてもらえたらと思います。</p>
52	<p>高額療養費制度を利用したいが、限度額にほんの少しで届かない。高校生、大学生の子供を持っています。病気になってから、医療費に貯蓄を取り崩し、その上学費がいる為、どのようにしようか考えています。貯蓄は 0 です。まだまだ一生の治療、不安でいっぱいです(見えてない出費がたくさんあります)。治療の経済的負担は、手術の時はなかった。再発の時は少し聞いたが金額を聞くことができなかった。健康保険でもっと軽い支払いにしてほしい。</p> <p>民間保険で通院が安いものがあるとよい。</p>
53	<p>抗がん剤が収入に見合わず高すぎ、生活が出来ない。治療を始めて 1 年 8 ヶ月、子どもの学費も払えず、延ばし延ばしにしている。今までの貯金もなくなり、親族にも借り(どうなっているのと言われ)、ローンも組んだが、それも限度額にきてしまって、とても困っています。いつ治療(抗がん剤)を止めなければいけないかも、選択しなければいけない状態。役場にも行ったが、補助も何もなく病院に行くのが辛い。私が病気になった事で、家が潰れそうです。私も、仕事も出来なくなり、借金は増えています。1 回の抗がん剤で約 7~9 万円は高すぎ。月に 2 回 14~18 万円は払えない。9 万円以上高額で戻ってきても、ローンの返済になくなってしまおう。</p> <p>精神的苦痛も多い。</p>

## がん診療の経済的な負担に関するアンケート調査

平成 22 年度 厚生労働科学研究費補助金 第 3 次対がん総合戦略研究事業  
「がんの医療経済的な解析を踏まえた患者負担の在り方に関する研究」

研究代表者：濃沼 信夫（東北大学教授）

研究分担者：石岡 千加史（東北大学教授）

研究協力者：東北大学病院 化学療法センター運用ワーキンググループ

### <調査の趣旨>

このアンケートは、経済的な負担ができるだけ少ない、がん医療の実践に向けた基礎資料を得ることを目的としています。

### <お願い>

このアンケートは、がん診療を受けられている皆様を対象にしております。

- 日数や金額などをおたずねする項目では、過去の領収書などを参考にしながらお答え下さい。正確にわからない場合は、おおよそで結構です。
- お答えいただいたアンケートは、返信用の封筒でお送り下さい。その際にアンケートおよび返信用封筒にお名前を書いていただく必要はありません。ご回答は統計的に処理されますので、個人が特定されることはありません。また、アンケートに参加しなくても、今後の診療に不利益は生じません。
- まことに恐れ入りますが、お答えいただいたアンケートは、1週間程度でご返送下さい。何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

### <お問い合わせ先>

#### 事務局

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1  
東北大学大学院 医学系研究科 医療管理学分野  
伊藤道哉、金子さゆり、伊藤てる子  
TEL：022-717-8128  
FAX：022-717-8130

# がん診療の経済的な負担に関するアンケート調査

1. がんに関して、経済的な負担はどの程度ですか。あてはまる数値に○をつけて下さい。

	支出あり (☑をつけて下さい)	負担は 重くない	あまり 重くない	やや重い	とても重い
1 医療費（保険診療）	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4
2 医療費（自費診療）	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4
3 通院にかかる交通費	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4
4 補装具などの費用	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4
5 民間保険料	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4
6 民間療法の費用	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4

以下の問2～問8は、支出がない場合は0円と記入して下さい。

2. がんに関して、病院や薬局の窓口で支払った金額はいくらですか。

	入院分	外来分
先月1ヶ月間	円	円
過去1年間	円	円

3. 通院回数、及び交通費（宿泊費を含む）は、往復でいくらですか。

→ 先月1ヶ月間	回	過去1年間	回
先月1ヶ月間	円	過去1年間	円

4. 健康食品や民間療法支出はいくらですか。

先月1ヶ月間	円	過去1年間	円
--------	---	-------	---

5. その他の支出（補装具など）はいくらですか。

先月1ヶ月間	円	過去1年間	円
--------	---	-------	---

6. がん医療に関する民間保険について

① 払った保険料はいくらですか。

先月1ヶ月間	円	過去1年間	円
--------	---	-------	---

② 受け取った給付金はいくらですか。

先月1ヶ月間	円	過去1年間	円
--------	---	-------	---

7. 高額療養費制度\*を利用しましたか（\*最終ページの解説をご覧ください）。

いいえ  はい → 現在の自己負担限度額はいくらですか。  円

利用した制度は？

- 限度額適用認定証
- 受領委任払い
- 高額医療費貸付
- 多数該当
- 世帯合算
- 高額医療・高額介護合算

払い戻しはありましたか。

いいえ  はい →

戻ってきた金額はいくらですか。

先月1ヶ月間	円
過去1年間	円

8. 医療費還付として、戻ってきた税金はいくらですか。

昨年1年間	円
-------	---



9. 医療費の支払いで次の項目に該当された方は、当てはまるものすべてに☑をつけて下さい。

- |                                    |   |                                     |
|------------------------------------|---|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 収入でまかなった  | } | <input type="checkbox"/> 家族・親戚から借りた |
| <input type="checkbox"/> 預貯金を取り崩した |   | <input type="checkbox"/> 友人・知人から借りた |
| <input type="checkbox"/> 借金をした     |   | <input type="checkbox"/> 金融機関から借りた  |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )   |   | <input type="checkbox"/> その他 ( )    |

10. いま受けている治療の経済的負担について、病院から説明がありましたか。

- 十分な説明を受けた
- 説明を受けたがわからなかった
- 説明はなかった
- 覚えていない
- 説明した人を○で囲んで下さい。

医師 看護師 薬剤師 ソーシャルワーカー その他の職員 ( )

11. 経済的負担の程度について総務省家計消費状況調査に準じた質問です。

世帯構成について

世帯員の数	人	世帯における就業者数	人
-------	---	------------	---

世帯の過去1年間の税込み収入(年金・仕送りを含む)について

- |                                      |                                       |  |                                |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 100万円未満     | <input type="checkbox"/> 500～700万円未満  | <input type="checkbox"/> 1100～1300万円未満 | <input type="checkbox"/> わからない |
| <input type="checkbox"/> 100～300万円未満 | <input type="checkbox"/> 700～900万円未満  | <input type="checkbox"/> 1300～1500万円未満 |                                |
| <input type="checkbox"/> 300～500万円未満 | <input type="checkbox"/> 900～1100万円未満 | <input type="checkbox"/> 1500万円以上      |                                |

世帯の貯蓄額(有価証券を含む)について

- |  |  |  |                                |
|--|--|--|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 700万円未満       | <input type="checkbox"/> 1300～1600万円未満 | <input type="checkbox"/> 2200～2500万円未満 | <input type="checkbox"/> わからない |
| <input type="checkbox"/> 700～1000万円未満  | <input type="checkbox"/> 1600～1900万円未満 | <input type="checkbox"/> 2500～2800万円未満 |                                |
| <input type="checkbox"/> 1000～1300万円未満 | <input type="checkbox"/> 1900～2200万円未満 | <input type="checkbox"/> 2800万円以上      |                                |

12. 経済的理由で、がん治療に影響がありましたか。

- 影響はなかった
- 影響があった

		がん治療の内容	時期
経済的理由で	変更	( ) → ( )	年 月頃
	中止	( )	年 月頃

13. がんによって、ご自身の仕事などに影響がありましたか。あてはまるものに☑をつけて下さい。

- 影響はなかった
- これまでのように仕事をこなすことができない
- 仕事を休むことが多くなった
- 異動・配置換え・転職となった
- 仕事をやめた
- 勤務時間・営業時間が減った
- 収入が減った
- その他 ( )

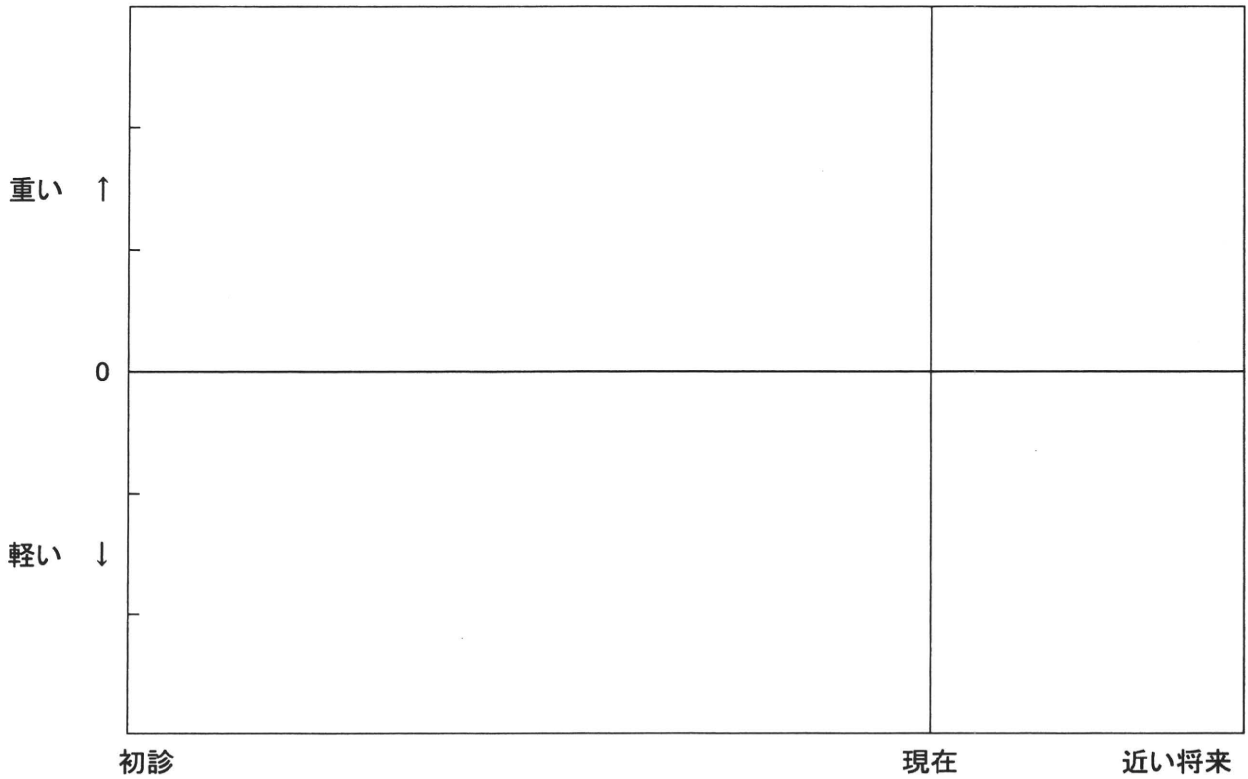
14. 現在のお仕事について、当てはまるものに○をつけて下さい。

常勤職員	パート・アルバイト	自営業	専業主婦(主夫)	学生	無職
その他 ( )					



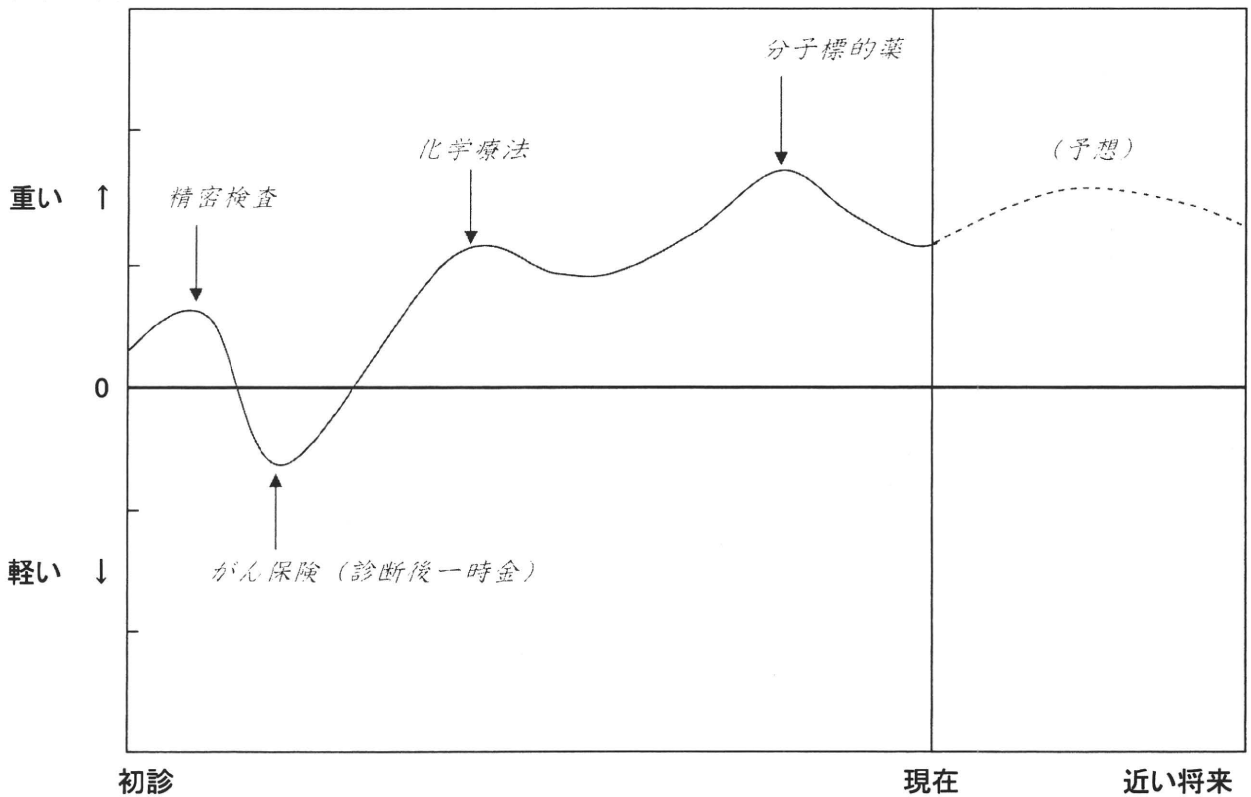
15. 経済的負担感の変化についてお伺いします。記入例を参考に、治療を開始した時点から曲線(直線)で、負担感の増減を記入して下さい。また、思い当たる理由をお書き下さい。

経済的負担感



<記入例>

経済的負担感



16. がんの経済的負担によって、ご家族との関係に影響がありましたか。

あてはまるものすべてに☑をつけて下さい。

- |                                  |   |                                     |
|----------------------------------|---|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 影響はなかった | } | <input type="checkbox"/> 関係が強固になった  |
| <input type="checkbox"/> 影響があった  |   | <input type="checkbox"/> 関係が不安定になった |
|                                  |   | <input type="checkbox"/> 気を使うようになった |
|                                  |   | <input type="checkbox"/> 同居した       |
|                                  |   | <input type="checkbox"/> 別居した       |
|                                  |   | <input type="checkbox"/> 離婚した       |
|                                  |   | <input type="checkbox"/> その他 ( )    |

17. がんの経済的負担について、改善を希望するものを3つまで(その他を含む)☑をつけて下さい。

- がん医療の経済負担についての正確な情報がほしい
- がん患者への就労・雇用支援をしてほしい
- がん医療の自己負担割合を他の病気より軽くしてほしい
- 高額療養費制度の自己負担限度額を引き下げてほしい
- 高額療養費制度の現物支給を外来治療に適用してほしい
- 長期的負担を軽減する制度にしてほしい
- 抗がん剤をもっと安くしてほしい
- 補装具費用などの費用を医療保険でカバーしてほしい
- 民間保険を充実してほしい
- 民間保険がなくとも対応できるようにしてほしい
- 入院日数を短く、検査を少なくしてほしい
- その他 ( )

18. ご自身について

現在の年齢	歳	性別	男	女	居住地	都道府県
-------	---	----	---	---	-----	------

19. 現在の病名に○をつけて下さい。

急性骨髄性白血病	慢性骨髄性白血病	悪性リンパ腫	多発性骨髄腫
急性リンパ性白血病	慢性リンパ性白血病	成人T細胞性白血病/リンパ腫	
その他 ( )			

20. 初めてがんと診断されたのは

平成	年	月頃	あるいは	年前
----	---	----	------	----

21. 再発はありましたか。

- いいえ     はい

再発と診断されたのは

平成	年	月頃	あるいは	年前
----	---	----	------	----

次ページへ続く

22. 現在受けている、または、これまでに受けた治療に☑をつけ、その時期を記入して下さい。

<input type="checkbox"/> 手術	年	月		
<input type="checkbox"/> 内視鏡治療 (胃・大腸カメラなどによる治療)	年	月		
<input type="checkbox"/> 同種造血幹細胞移植	年	月		
<input type="checkbox"/> 自己末梢血幹細胞移植	年	月		
<input type="checkbox"/> 分子標的薬	<開始>	<終了>		現在治療中の場合は○
<input type="checkbox"/> グリベック (イマチニブ)	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> サレド (サリドマイド)	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> スプリセル (ダサチニブ)	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> ゼヴァリン (イブリツモマブ)	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> タシグナ (ニロチニブ)	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> ベサノイド (トレチノイン)	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> ベルケイド (ボルデゾミブ)	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> マイロターゲット (ゲムツズマブ)	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> リツキサン (リツキシマブ)	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> その他 ( )	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> 化学療法 (分子標的薬以外)				
薬剤名 ( )	年	月～	年	月
〃 ( )	年	月～	年	月
〃 ( )	年	月～	年	月
〃 ( )	年	月～	年	月
〃 ( )	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> インターフェロン	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> 放射線療法	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> 成分輸血	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> G-CSF	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> 麻薬 ( )	年	月～	年	月
<input type="checkbox"/> その他 ( )	年	月～	年	月

23. 治験に参加されましたか。

いいえ  はい →

24. がん医療の経済的負担について、自由にご意見をお書き下さい。

記入日 年 月 日

ご協力、どうもありがとうございました。

\*

## 高額療養費制度とは

医療機関に支払う自己負担額が自己負担限度額を超えた場合に、超えた分の払い戻しを受けられる制度です。申請から払い戻しまで、3～4ヶ月かかります。

### ◆ 限度額適用認定証

「健康保険限度額適用認定証」の交付を事前に申請し、「健康保険限度額適用認定証」と被保険者証を提出すると、支払いを自己負担限度額にすることができる制度です。

### ◆ 受領委任払い

市区町村が、医療機関に直接支払いをするため、窓口での支払いを、自己負担限度額にできる制度です。

### ◆ 高額医療費貸付

高額療養費の8～9割が事前に借りられる制度で、払い戻しを受ける（申請から約3ヶ月）までの負担を軽くすることができる制度です。

### ◆ 多数該当

同一人が複数の医療機関を受診するなど、1年間に4回以上高額療養費に該当した場合、4回目からの自己負担限度額が軽減される制度です。

### ◆ 世帯合算

同一世帯の2人以上が、同じ月にそれぞれ自己負担額を医療機関に支払い、その合計額が自己負担限度額を超えた場合、利用できる制度です。

### ◆ 高額医療・高額介護合算

1年間に支払った健康保険と介護保険の合算額が、一定の限度額を超えた場合、自己負担限度額（年額）を超えた分が払い戻される制度です。